



2023年10月31日
株式会社みずほ銀行

MOBILOTS株式会社に対する「グリーンローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、MOBILOTS株式会社（モビロツ、代表取締役社長：渡部 雅成、以下「MOBILOTS」）との間で、本日、「グリーンローン」（以下「本ローン」）を実行しました。

グリーンローンとは、「グリーンローン原則」（※1）に準拠し、環境課題の解決・緩和に資する事業の資金を調達するために実行されるローンです。

MOBILOTSは、「グリーンローン原則」及び環境省の「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に基づき、2023年10月にEV及びFCV車両の導入をグリーンプロジェクトとした、グリーンファイナンス・フレームワーク（以下「本フレームワーク」）を策定し、第三者機関である株式会社日本格付研究所からセカンドパーティ・オピニオン（※2）を取得しています。

また、環境省からは「グリーンファイナンス拡大に向けた市場基盤整備支援事業（脱炭素関連部門）」（※3）の認定（交付決定）を受けました。

MOBILOTSは、トラック・バス等の商用車を領域としたリース事業を展開する会社として、トヨタファイナンス株式会社、住友三井オートサービス株式会社、日野自動車株式会社の3社が出資して2019年1月に設立されました。

MOBILOTSは、「温室効果ガス削減に寄与する商品（環境配慮車両の導入支援等）・サービス（メンテナンス・DX等）の提供を通じて、より多くのお客さまの課題解決を行い脱炭素社会に貢献する」という取組方針を掲げており、商用車リース事業を通じてEVやFCVの導入を行い、自動車業界の脱炭素化を牽引していく存在になることを目指しています。

みずほ銀行は、MOBILOTSの脱炭素化に向けた取り組みをファイナンス面から支援すべく、MOBILOTSが本フレームワークに基づき実施するグリーンプロジェクトにかかるリファイナンス資金として、本ローンを組成しました。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

<案件の概要>

借入人：MOBILOTS 株式会社
契約金額：25 億円
契約締結日：2023 年 10 月 27 日
実行日：2023 年 10 月 31 日
資金使途：グリーンプロジェクトにかかるリファイナンス資金

(※1) グリーンローン原則：

Loan Market Association とアジア太平洋地域業界団体 Asia Pacific Loan Market Association が 2018 年 3 月に策定した環境分野に使途を限定する融資の国際ガイドライン。2018 年 12 月には The Loan Syndications and Trading Association も参画。

(※2) 株式会社日本格付研究所によるセカンドパーティ・オピニオンをご参照下さい。

(<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>)

(※3) グリーンファイナンス拡大に向けた市場基盤整備支援事業（脱炭素関連部門）：

グリーンボンド等（グリーンボンド、グリーンローン、グリーン性を有するサステナビリティボンド、サステナビリティ・リンク・ボンド及びサステナビリティ・リンク・ローン）にて資金調達しようとする企業や自治体などに対して、外部レビューの付与、グリーンボンドフレームワーク整備のコンサルティング等により支援を行う資金調達支援者（登録支援者）に対して、その支援に要する費用を補助する間接補助事業

(https://greenfinanceportal.env.go.jp/bond/promotion_support/basic_scheme.html)

以上